

---

築地本願寺 代表役員宗務長  
安永 雄玄

---

# (1) 築地本願寺の概要

# 築地本願寺の概要

- 宗旨 浄土真宗本願寺派
- 本山は京都の西本願寺
- 鎌倉時代中頃に親鸞聖人が開宗
- 浄土真宗本願寺派の寺院の数は約10,300、信徒数は約800万人で、日本最大の仏教教団



宗祖 親鸞聖人



本山 本願寺(京都)

# 江戸浅草御堂創建から400年

区画整理後の築地御坊。  
海上交通の目印でもあった。



# 現在の築地本願寺の姿へ

---

1934年 古代インド仏教様式の外観を持った寺院が誕生



# 築地本願寺



本堂内陣



ステンドグラスやパイプオルガン

# 築地本願寺の年中行事

・12月31日 除夜会



・1月1日 元旦会



・1月 成人式



# 築地本願寺の年中行事

## ・4月はなまつり



## ・8月盆踊り



(中央区夜景八選に選定)



# インフォメーションセンター



- ・訪れる方の心の安らぎ、寛ぎの時間と空間
- ・総合案内窓口、カフェ、オフィシャルショップ、ブックセンターなどを併設した複合施設
- ・築地本願寺への“入口”となる建物へ

# インフォメーションセンター 築地本願寺カフェTsumugi



- ・株式会社プロントコーポレーション様の運営
- ・コンセプトは「和」
- ・築地本願寺オリジナルメニュー  
（朝食、ランチ、ブレンドティー、どら焼きほかスイーツ、お酒など）
- ・営業時間：8:00～21:00（年中無休）

# インフォメーションセンター 築地本願寺オフィシャルショップ



- ・株式会社オークコーポレーション様の運営
- ・コンセプトは「築地本願寺の伝統とトレンドの融合」
- ・築地本願寺オリジナルグッズなど  
（文具、雑貨、香袋、ポストカード、クリアファイル、お菓子など）
- ・営業時間：9:00～17:00（年中無休）

# インフォメーションセンター 築地本願寺ブックセンター



電子図書館(スマートフォンイメージ)

- ・築地本願寺が直営
- ・浄土真宗関連書籍を始め、約3,000冊の販売  
(仏教全般書、文化・美術、絵本・児童書、精進料理関連など)
- ・営業時間10:00～17:00(年中無休)
- ・無料Wi-Fiを整備、仏教関連電子図書が読める“電子図書館”開設

# 合同墓

## (合同墓の景観)



合同墓外観



礼拝堂

- ・地下の納骨所を芝の丘で覆い、丘の中央に礼拝堂を設けたづくり
- ・礼拝堂の天窗からは本堂上部のドームを臨む
- ・国産の檜や、御影石を使用

---

## (2) 築地のまちづくりについて

# ～まちづくりの考え方～

---

「築地」は、江戸・明治以来、日本文化の先駆的役割を担ってきた存在であり、それぞれの時代において常に時代を牽引してきた地域です。

これからの10年20年先を見据えると、オリンピック開催とその後の臨海部開発や築地市場再開発など、東京の未来を託すビッグプロジェクトを推し進める拠点となりうる重要な地区でもあります。

「築地市場再開発」を大きな転機とし、「築地」の持つこの地域特性を再構築(＝築地ルネッサンス)し、懐かしくて新しい築地を作り上げていきたいと考えております。

# 対象エリア





# 築地ルネッサンス実現のための“6つのテーマ”

『築地エリア』のアイデンティティとなりうる6つのテーマをもとに『築地ルネッサンス』を実現したいと考えます。また、それぞれのテーマは、『築地エリアに住む人、働く人』の日常をより豊かにするだけでなく、特別な催しの際や自然災害が起きたときにも、さらに力を発揮できるものと考えております。

## 《機能関連》 築地エリアのアイデンティティを高める都市機能

### 1. 【食】

～世界に誇る「築地ブランド」の再構築と日本の食文化の発信に資する機能の優遇～



### 3. 【医療・健康】

～先進的な医療教育・研究の拠点として、QOLを重視した新しい生活福祉産業を促進～



### 2. 【エンターテイメント・芸術】

～「エンタメ関連施設の集積」や「エンタメストリート」による賑わい拠点づくり～



### 4. 【観光・文化】

～日本の心と文化を世界に発信する観光ハブを構築～



## “築地ルネッサンス”

### 【被災時・大規模イベント等特殊時】

- ・オリンピック等大規模イベント時に大勢の人を受け入れられる街
- ・震災時の減災が可能であり、職住関係者全てが安心できる街

### 【日常・通常時】

- ・賑わいがあるれ、若者が希望を感じ、誰でも安心して暮らせる街
- ・新しい働き方が可能なビジネス街

### 5. 【緑・水・広場】

～築地川公園の延伸を含めた緑道と水辺環境の整備～



### 6. 【交通と回遊】

～トランジットセンター（バス・地下鉄新線・水上交通等）の整備～



## 《環境関連》 築地エリアの価値を高める都市インフラ

# 築地の「食」 ～伝統的な日本の「食」を感じることのできるエリア～

〈目指すべき方向性〉 伝統的な築地の『食』という文化を守りつつ、新しい『食』を目指す飲食店を増やすなど、世界に誇る「築地ブランド」の再構築と、「日本の食文化の発信に資する機能の優遇」が必要。



築地魚河岸



築地場外の新鮮な食材



築地場外市場(波除通り)



新喜楽

# 「エンターテインメント・芸術」 ～伝統文化を継承・発展させ、世界に向けて発信するエリア～

〈目指すべき方向性〉 エンターテインメント施設の充実・集積を図ることで賑わいを創出し、世界に向けて新しい文化を発信する拠点に成長させるべきであり、将来を見据えエンタメ関連施設や企業の誘致も見据えた街づくりが必要。



歌舞伎座ギャラリー



新橋演舞場



寄席



築地本願寺 盆踊り

# 「医療・健康」

～国内外に優れた医療を提供する未来に続くエリア～

〈目指すべき方向性〉 銀座や他の観光スポットにも近く、また今後羽田国際空港や成田国際空港へのアクセス向上も期待できる利点を活かし、先進的な医療教育・研究の拠点として、QOL(クオリティオブライフ)を重視した新しい生活福祉産業を促進するエリアを目指す。



聖路加国際病院



国立がん研究センター中央病院



高齢者医療



介護イメージ

# 「観光・文化」 ～世界中から人が集まり愛されるエリア～

〈目指すべき方向性〉 築地市場の陰に隠れて埋没している観光資源を(居留地、数々の近代文明発祥地、多くの私学創設地、明治期の海軍操練所など)、有機的に繋ぐことで、日本の心と文化を世界に発信する観光ハブを構築する。



# 「緑・水・広場」 ～緑と水辺を身近に感じられるエリア～

〈目指すべき方向性〉 築地川公園の延伸を含めた緑道と水辺環境の整備により、浜離宮にも連続できる日本随一の緑と水辺を有する都心回遊型庭園の実現を目指す。日常の賑わいのみならず、防災拠点としても機能する。



花離宮恩賜庭園



築地川公園



隅田川イメージ



明石町河岸公園

# 「交通と回遊」 ～地区外からのアクセスや、地区内での回遊がしやすい街づくり～

〈目指すべき方向性〉 築地市場再開発等を利用した公共交通集約ターミナル等の設置により、羽田・成田をはじめ、国内外から車・バス・船による行き来を更に円滑に行う他、区域内に新しいパーソナルモビリティ等のネットワークや歩行者に優しい道づくりを行うことで、域内域外それぞれの自由な行き来が可能となり、『移動が楽しい』まちづくりを目指す。



バスターミナルイメージ



BRT



水上バス



パークシャトル